



自己改革の取り組み

JA金沢中央

組合員の**営農**のために。**地域農業**のために。そして組合員の**くらし**のために。

JAグループの自己改革は、「**組合員とJAの力**」で実現します。

農業者の所得増大の取り組み



農作業受託事業

アグリサポートセンターでは、JA職員による田植えや稲刈りなど農作業受託のほか、組合員の多様なライフスタイルに合わせた支援を行っています。

6次産業化商品の開発、販売

芋焼酎、ドレッシング、日本酒に加え、新たなるバックご飯を販売するなど、管内農産物を活用した商品開発により生産者の意欲向上に努めています。



農業生産の拡大の取り組み



全支店でふれあい朝市・夕市の開催

夏と秋に開催し、生産者・消費者双方から好評を得ています。「朝市部会」では栽培講習会などを通して良品出荷を目指しています。

営農指導体制の強化

職員の農業知識習得のため「職員野菜栽培」を継続実施するほか、組合員の負託に応えるため営農指導員を増員し、営農指導体制を強化しています。



地域の活性化の取り組み



食と農の学びの場の提供

管内4小学校で田植えや稲刈り体験を実施するほか、生産者部会による農産物の出前授業により、子ども達への食農教育に取り組んでいます。

青壮年部・女性部活動の実施

「おにぎりの日」に管内中学生へのおにぎり贈呈、JAイベントへ体の協力、親子芋ほり体験など、食と農に関する活動を積極的に実施しています。

